



平成 26 年 12 月 25 日

各 位

会 社 名 J Xホールディングス株式会社
代表者名 代表取締役社長 松下 功夫
コード番号 5020 東証・名証第1部
問合せ先 財務IR部IRグループマネージャー
鈴木 隆次
(電話番号 03-6275-5009)

当社子会社による商用水素ステーション1号店の開所および 水素販売価格の決定について

当社子会社のJX日鉱日石エネルギー株式会社（社長：杉森 務）は、本日、当社の商用水素ステーション1号店を開所するとともに、水素販売価格を「1,000円/kg（消費税抜き）」とすることに決定しましたので、お知らせいたします。

本日、開所いたしました「Dr. Drive海老名中央店」は、全国初のサービスステーション一体型の水素ステーションであり、燃料電池自動車（以下「FCV」）への水素充填をはじめ、洗車やタイヤ交換などのカーメンテナンスを行うことが可能です。

水素販売価格につきましては、先般販売が開始されたFCVと同クラスのハイブリッド車に必要なガソリン代と同等の水準に設定いたしました。お客様の経済性を考慮した価格設定とすることで、FCV普及を積極的に後押ししていきたいと考えます。

今年度内には「Dr. Drive海老名中央店」に加え、東京、神奈川、埼玉、千葉および愛知の1都4県に合計11カ所（単独型水素ステーションを含む）の水素ステーションを順次開所し、水素販売を開始してまいります。

当社は、水素製造ならびに自動車用燃料供給に関わるインフラやノウハウを活かし、水素の「製造」・「輸送」・「販売」の効率的なビジネスモデルの構築を通じて、水素社会の実現に向けて貢献してまいります。

なお、本件による当期連結業績予想の変更はありません。

以 上

「添付資料」当社商用水素ステーション1号店の開所および水素販売価格の決定について

各位

当社商用水素ステーション1号店の開所および水素販売価格の決定について

当社（社長：杉森 務）は、本日、神奈川県海老名市に当社の商用水素ステーション1号店を開所するとともに、水素販売価格を「1,000円/kg（消費税抜き）」とすることに決定しましたので、お知らせいたします。

当社はこれまで、次世代自動車振興センター「燃料電池自動車用水素供給設備設置補助事業」の採択を受けて、23カ所の商用水素ステーションの開所に向けた準備を進めてまいりました。

本日、「Dr. Drive海老名中央店」において、サービスステーション一体型の水素ステーションとして、水素の販売を開始いたしました。

「Dr. Drive海老名中央店」は全国初のサービスステーション一体型の水素ステーションであり、燃料電池自動車（以下「FCV」）への水素充填をはじめ、洗車やタイヤ交換などのカーメンテナンスを行うことが可能です。

今年度内には「Dr. Drive海老名中央店」に加え、東京、神奈川、埼玉、千葉および愛知の1都4県に合計11カ所（単独型水素ステーションを含む）の水素ステーションを順次開所し、水素販売を開始してまいります。

水素販売価格につきましては、先般販売が開始されたFCVと同クラスのハイブリッド車に必要なガソリン代と同等の水準に設定いたしました。お客様の経済性を考慮した価格設定とすることで、FCV普及を積極的に後押ししていきたいと考えます。

水素販売価格 : 1,000円/kg（消費税抜き）

※本価格は、ENEOSの水素ステーションすべてに適用いたします。

※販売数量単位はkg（小数点以下2桁まで表示）です。

※水素価格は、経済状況や販売環境などの諸条件により変更する場合があります。

※お支払いには、現金、ENEOSカード、各種クレジットカードなど幅広い決済手段をご利用いただけます。

水素は様々なエネルギー源から製造することが可能であり、エネルギー効率が高く、利用段階でCO₂を排出しないことから、エネルギーセキュリティの向上や環境負荷の低減に貢献する、次世代の有力なエネルギーとされています。

当社は、水素製造ならびに自動車用燃料供給に関わるインフラやノウハウを活かし、水素の「製造」・「輸送」・「販売」の効率的なビジネスモデルの構築を通じて、水素社会の実現に向けて貢献してまいります。

【D r i v e海老名中央店 水素供給設備 概要】

所在地	神奈川県海老名市中新田398-1
運営者	株式会社ENEOSネット
敷地面積(※1)	3,300m ² (1,000坪)
水素の製造・輸送方法	オフサイト方式(圧縮水素を水素トレーラー等で輸送)
水素供給設備	圧縮機、蓄圧器(カーボンファイバー複合容器)、冷凍機、充填機など
供給能力(※2)	300Nm ³ /h
充填圧力(※3)	70MPa(メガパスカル)
充填時間(※4)	約3分間

※1 サービスステーション部分面積を含む総面積。

※2 F C V 1台に充填できる水素量は最大50Nm³とした場合、1時間当たり5~6台に充填可能な能力。

※3 現在販売されているF C Vに搭載のタンク使用圧力に対応したもの。

※4 国際標準規格に基づく70MPa(満タン)までの充填時間。

<D r i v e海老名中央店の外観>



<水素充填機(手前)とガソリン計量機(奥)の設置状況>



【参考：オフサイト方式のサプライチェーンイメージ】

製油所などで水素を製造



水素トレーラーで輸送



水素ステーションにて販売



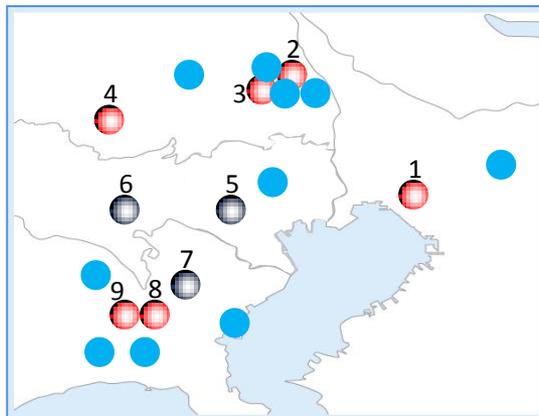
以上

別紙：ENEOS水素ステーションの配置計画

ENEOS水素ステーションの配置計画

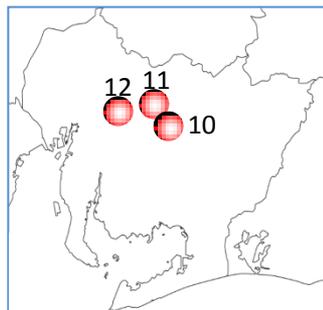
【首都圏】

- 1 Dr. Drive セルフ武石インター店
- 2 Dr. Drive セルフ春日部中央店
- 3 Dr. Drive 大和田店
- 4 Dr. Drive セルフ狭山根岸店
- 5 東京杉並 水素ステーション
- 6 八王子高倉 水素ステーション
- 7 横浜旭 水素ステーション
- 8 Dr. Drive 上飯田店
- 9 Dr. Drive 海老名中央店(※1)



【中部圏】

- 10 Dr. Drive 岡崎羽根店
- 11 Dr. Drive セルフ三好ヶ丘店
- 12 Dr. Drive 神の倉店(※2)

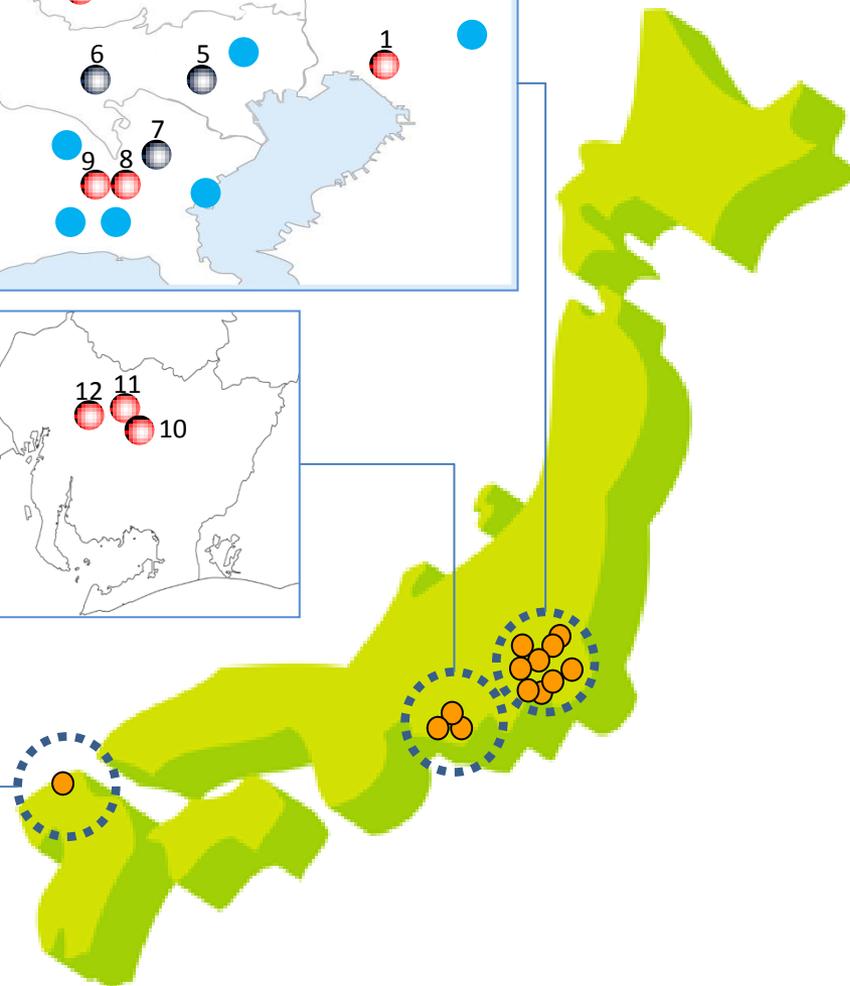
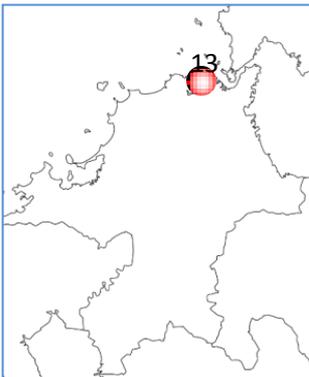


【北部九州圏】

- 13 Dr. Driveセルフ八幡東田店(※2)

移動式10カ所については、拠点調整中

- (※1) 12月25日開所
- (※2) 開所時期調整中



● : SS一体型



● : 単独型



● : 移動式

